

## 「パラスイマー体験25mレース」について

パラ水泳の啓発活動の一環として、本大会関係者にパラスイマー（全盲クラス：代表的な選手として、木村敬一選手、富田宇宙選手、石浦智美選手）の体験を行っていただきたいと思います。実施方法は、選手も使用するブラックゴーグル（視界が0になります）を着用して25mを泳ぎ、記録がパリパラオリンピックにちなんで、20秒24に一番近い方に商品をお渡しする企画です。

受付は当日9：00までに申込用紙をパラリゾリユーションデスクに提出し、ブラックゴーグルを受け取ってください。朝のアップや昼休みに練習して本番に臨んでください。内容は下記のとおりです。

【参加対象者】パラ水泳の指導者、競技役員。マスターズ選手、競技役員等

【参加人数】1組8名、先着順の受付で上限に達し次第締め切り。

【内容・流れ】

- ・スタートは、水中スタートで行います。
- ・入場時はゴーグルを外してご自身でスタート位置までお進みください。
- ・競技中、不安になった場合はゴーグルを外して中止していただいて構いません。
- ・泳法は4種目のいずれかで選択してください。（申告不要）
- ・ゴールは、チーム関係者（不在の場合は折返観察員、またはパラ役員）の方がタッピング棒またはビート板で壁を知らせてください。
- ・ゴール後はすぐにゴーグルを外して安全に退水出来るようにお願いします。
- ・レーン逸脱により妨害を与えた選手は失格となり、妨害を受けた選手は再レースの権利を受けません。

## パラスイマー体験25mレース 申込用紙

氏名	所属
参加者区分 パラ指導者 ・ パラ競技役員等 ・ マスターズ出場選手 ・ マスターズ競技役員等	
ゴールを知らせる人 自分で依頼した人 ・ 競技役員等へ依頼（ゴールまでの距離を要打ち合わせ）	
リゾリユーションデスク（パラ）記載欄	
ブラックゴーグルの返却 済	
タッピング棒の貸出 有（返却 済） ・ 無（ビート板使用）	